

副議長 橘川佐七郎

思ひますれば昨年は町にとりまして転換期であつたと思ひます。即ち四月には

◇ 議員諸氏は、昨年五月十日議會発足以来

◇ 山積せる諸問題にとりくみ、その抱負の

◇ 実に努力しつゝあります。

とくに昭和三十一年の新春を迎える

◇ 氏に新たな所信を聞く。……………

相馬

輝やかしく昭和三十一年の新春を、希望にみちて迎へました。

可民のよりよき代表として、皆様方御支持を得る御誠意に感謝をもちまして、早くも八月、色々な事がありました。空席のまゝ年を越すのではないと思ひていた助産婦もどうやら確定、先陣者は一応整はなけです。

まず、年頭、皆様方が、厚生委員一同の懐を申上下さい、皆様方の御了解を得たく、又、此上とも、御指導、御鞭撻をお願いします。

次です。御承知のように、厚生委員は、福祉仕事の中心に在る委員会になります。都民、国民健康保険、直営福祉療所事業、援護、救助、扶助、児童福祉等社会事業に關する事項一切を担当するわけです。その内一番重要な事は、掃除事業です。代々の厚生委員はこの仕事を、おがめたいと思つてゐるのです。

まず、塵埃にしろ糞尿にしろ、そののどで泣きます。特に天候の關係はよくも出来ませんから大変です。

若も一生懸命やして居るの不満もあります。うがが

[illegible]

井上

て之を完全に銷滅し交通の安全消防施設の補充を計るは、我々の使命であり町の生命と言はねばならぬ。之が今日に到る迄果の予算の都合上中途に設置あるは誠に遺憾である。誤会こそ此一事一となつて管理者である界の猛省を促すと共に地元各位にも協力を乞はねばならない年頭に際し所感を述ぶる次第である。

西山伊

居ます。皆様、御支援を受け、町議員として、町議会へより責任のある町政を運営するとして本年度より責任の重い町政を運営するとして一歩であると思います。三十年度は舊議会において決定した予算その運営並に后仕末であつた。この例を掲げれば都市計画の問題、慰霊塔の問題、公民館の問題、消防ポンプ購入問題、小竹線改良工事等々も又つたが其の内で昨年に於いて慰霊塔及び消防ポンプの件については解決したが、とくに私は都市計画と慰霊塔の問題についてはあまりにも無謀な政策をやつたものといふなら驚きと同時に私達が今后町政においての良き勉強施設工事とも思つております。又一方水害に耐へて進み本年度には完成の予定を見るにいたつた。

高木定

町民の日常生活に大きな向上を計つたと
とは喜びとともにその関係者の苦心に対
して感謝している事は、よまでもなく、
当時の大きな事業だつたと思います。
さて本年度を考へると又諸問題が山積し
ており大なる問題としては、
先づ地方税法の一部正に伴ふ町民税率
の引上げがあり、税務としましては、
設立小橋才二改良工
事等色々あります。
ところで考へて一般町民と
のほんであるか
る機会をつつてく
てその上で計画的に
事業を進めて行く
として全町民が要望
しておる諸問題を一
歩一歩解決して一日も早く民主的な住み
良い町を築き上げた
と念願致してあり
ます。若年の私に
今後共御指導と御
批判をお願ひして
年頭の御挨拶と致
します。

原利

であつた助役問題も場内より選任され且、又後任の収入役も適材の方が選ばれた而して町長以下完全なる一九五六年型の機關が出来る以上エンゼンの晋も高らかに選出される形となり今後は町長の政治力を待つて此の二宮町の發展に不斷の努力を希望いたしますと同時に賢明なる督理に不勉強な共々ではありますが手を取つて居るまゝして我々に町政の運営と町民の福祉の研究に努力をさせて頂き度く考へて居ります。

町費の十分な活用を

原 利 男

読みて新年を賀し奉ります。

町民皆様の御芳情に依りまして議席に送つて頂きましてより此処に新春を迎へましたが今年こそは舊年の経験と基礎として活動への才一本を踏出す所まで安定して居る間に一般の日常生活もほゞ安定して御恩に般びます。然しながら一昨年町財政は諸般の情勢を考察しながら必ずしも之を望めず樂觀は許せない情況にあり

小泉

新春を迎えまして一言年頭の所感を述べて戴きます。

松本平

で新科を町民の皆様と共に御寿ぎ申
ましまして、昨年は就任、日も遙く何か
経ぬのため、充分皆様の御期待に沿
なかつた事を衷心よりお詫び申し上
す。

しき年を迎え、外は国連加盟、日ソ
、スライソ問題等から、内に地方財
立、新生活運動協進と国家の前途は
き、

橘川良

たる者は、選く若き者に早い年の額も、
の鶴と共に平和の春の訪れとなり、
に望むに、希望に満ちる新年に我が
に与へられたる権利の主張と、これ
務と強い責任を果すべき動機とも云
きかすべく、改めて進発すべき一年
ふあり。然れば充分我々誤席の未端
をまず先ず過去を反省する時議
動が理想に程遠くして、今日に至りた
こそ甚だ遺憾に甚へない。更に町民

新春を迎え

西山 信次

けまして御目出度う御座います。昭和十一年の新春を寿ぎ町民皆御多幸御祈致しに致しました。去る四月二十日町町議席に際し立候補致し皆様の多大なる支援に依りまして議員の末席を占められました。立候補に際し街頭に於て皆様の滑き一票を得る爲めに立派な事を並立得、いざ御期待に添ふべく努力致す所望に於ては變りありませんが、初歩一歩に於ては御多幸に於て何等なこともなく過ぎました。二年目を迎へ皆様の御要望に答へまして手腕の町長を中心に暫らく役所の助役も場内より一収、役昇格尚尙在望に於ては税務係より約九日議会に於て致しました。

森 祥 三

れにつけても問題は今の地方財政制
さることが必要だと思います。勿論町を
は道路、市街の整備、公民館、中
けではどうにもならないこともありま
舎の新築、衛生施設の完備その他
が、皆さんの声をきき強ければ、町は果や
ねばならぬ仕事は山程あるのに、町
ではまかない切れません
に釣
開掛ち所傳税(国税)の総
約六千万円ですが、二宮
国家が返してくるのは地
付税で百五十万円、その
補助を含めても三百万
、結局五%しか戻つてき
ん。残りの相当部分は中
アメリカの下請軍用機に
ていけるわけです。一方
のまで国や県の仕事は遠慮なく町に
けられます。しかもこれらの補助は
はつていける上に、政府は町民税の値
まで押付けてきます。結局国家財政の
が町財政に大きくシロヨセされてい
です。

三 祥 森

明るい豊かな町を

町に對して強力に交渉ができます。

町の当事者の人たちは、決して
町民をおさえつけようなどとは考
えているはずはないのですが、上
の圧力が強くて、下からの声が弱
ければ結局上の方の代弁者になる
場合があるがちです。

だから町政の課題は只一つ、町
の当事者を政府の代弁者にさせる
か、逆に町民の代弁者として上に
立向わせるか、の点にあります。

私はその意味で、今年こそは簡
更、私は町民の代表として皆さん
の声の先頭に立ち皆さんの要求を貫徹
する為に随分くつつもりでありま
す私に聞遠
いやむのみがあつたら、きびしく批判
激励して頂きたいことを特にこの機会に
お願いして新年のご挨拶とする次であ
ります。